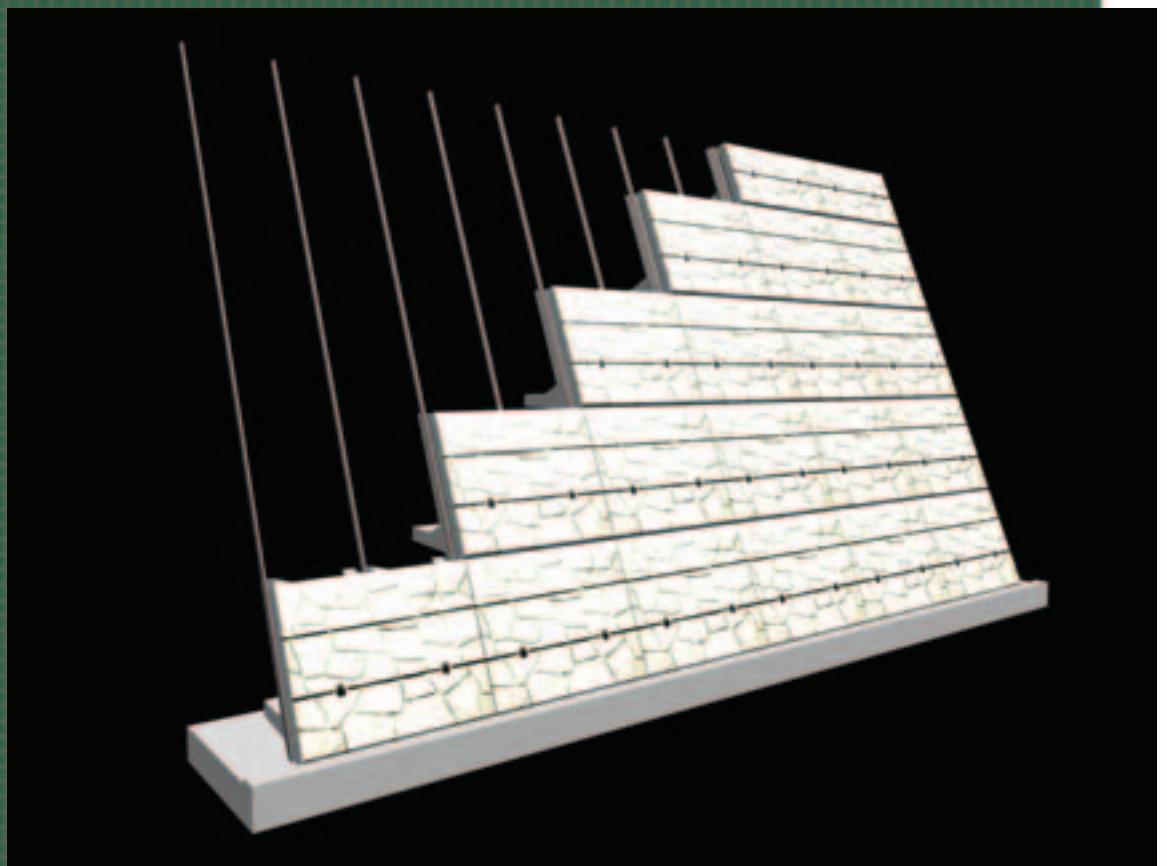
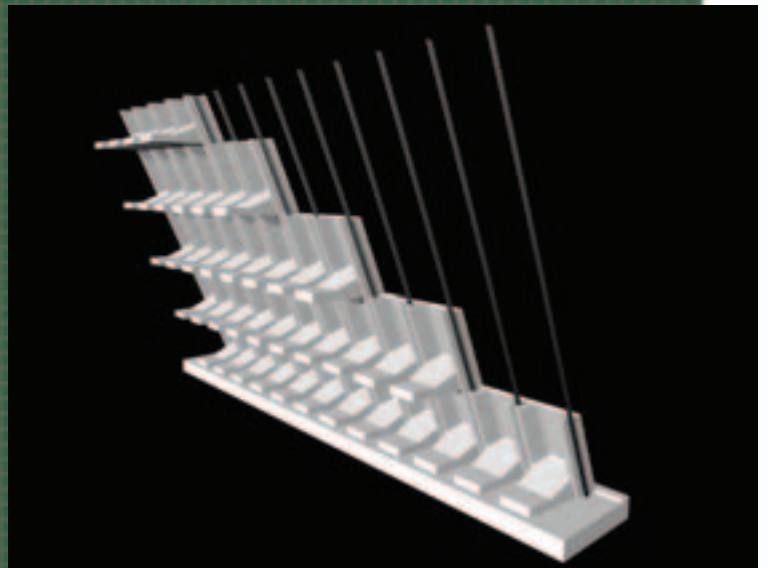


NSS-BLOCK

NSS-ブロック

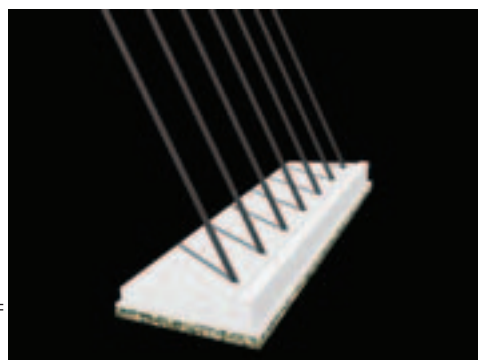
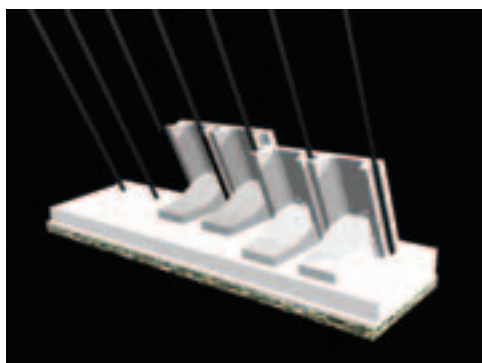


NSSブロックの特徴

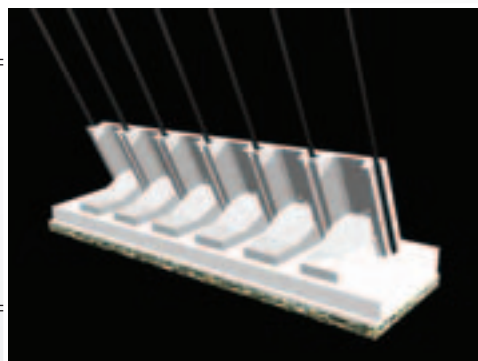
- ・ 躯体の大部分が砕石となるので、他工法と比較して経済的に断然有利です。
- ・ 一個が3.0m²の大型ブロックのため、大幅な工期の短縮が図れます。
- ・ 据付の際ブロックを頭上高く吊り上げる必要がありませんので安全です。
- ・ 直高8m、勾配4分・5分、補強コンクリートにより河川に対応した設計も可能です。

施工手順

- 1 所定の基礎材を設置します。この時、転圧を充分に行ってください。
- 2 均しコンクリートを打設します。
- 3 均しコンクリート上に基礎及び連結鉄筋を配置します。
- 4 基礎コンクリート(24N/mm²)を打設します。基礎部の施工は上部に大きな影響を与えますので入念に行ってください。



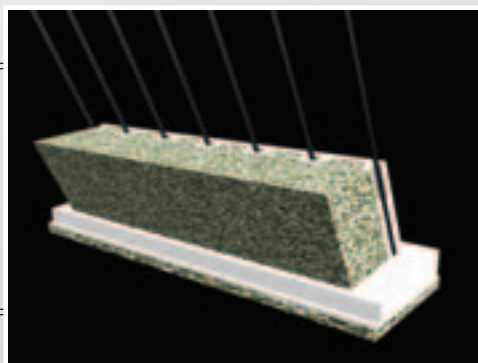
- 5 敷モルタルを施し専用の吊金具により1段目の据付を行います。



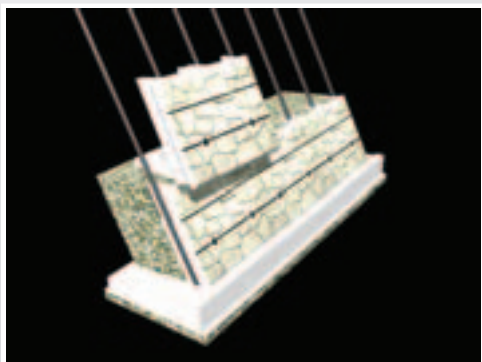
- 6 水抜き穴には吸出防止材を取付けます。状況により水抜きパイプ、ウィーブホール等も取付けます。



- 7 ブロックの円筒部に充填コンクリート (24N/mm²)をブロックの半分程度の高さまで施します。この時、振動棒にて十分に突き固めます。

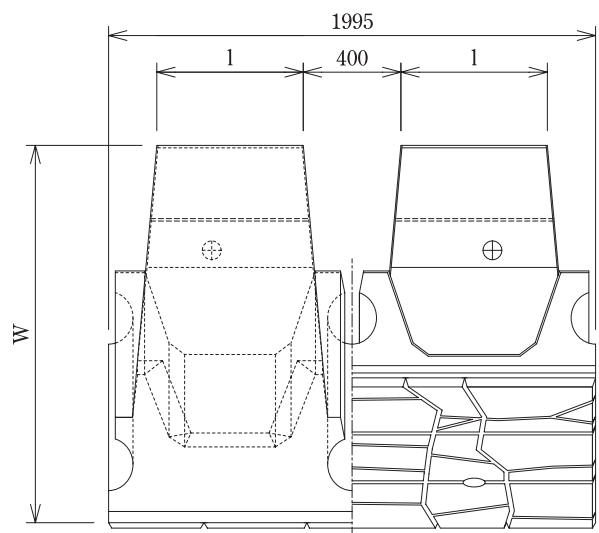
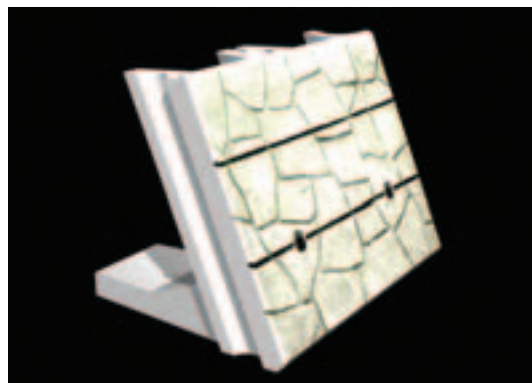


- 8 胴込材(砕石)及び裏込材を、30cm程度のまき出し厚毎に転圧を行いながら設置します。

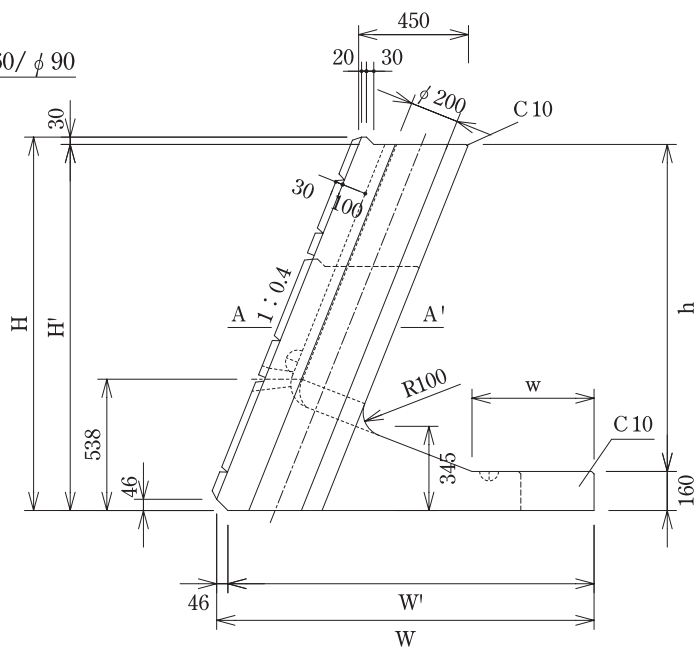
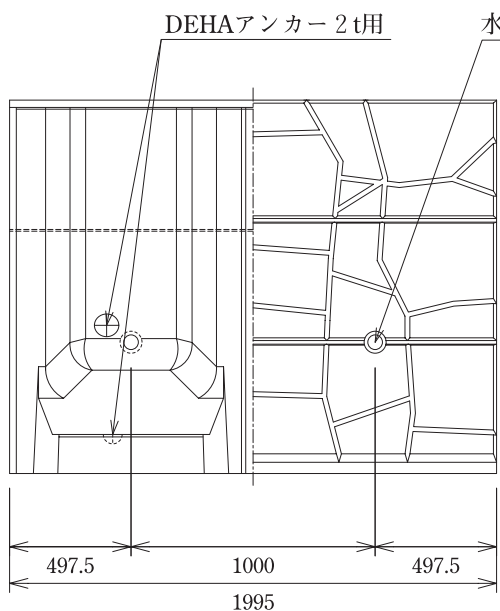
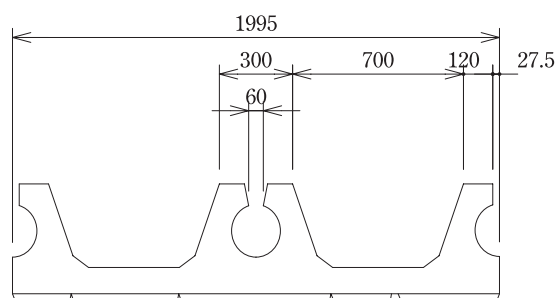


- 9 2段目以降は下段の天端凸部に上段の凹部に合わせながら据付けを行います。
- 10 6から9の手順を繰り返します。
- 11 天端コンクリートを状況に合わせて設置します。
- 12 完了。

注) 同形状で配筋の異なるものがあります。
据付けの際にはご確認をお願い致します。

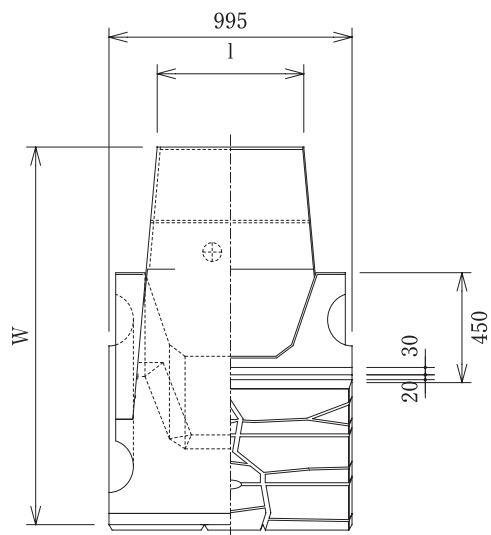
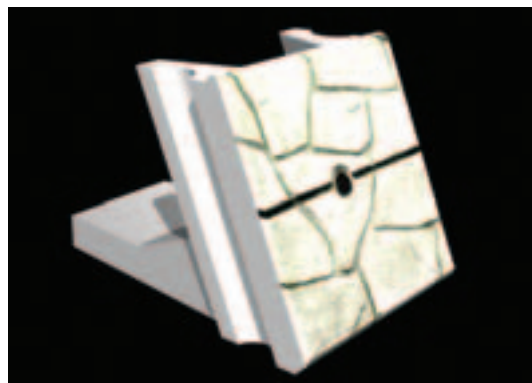


A-A'断面

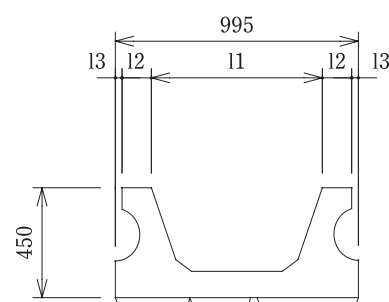


NSS-A

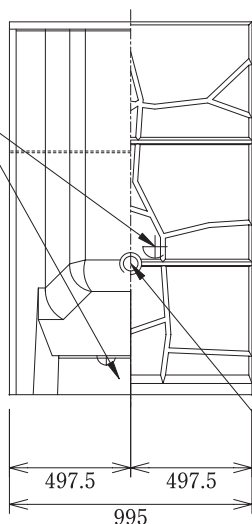
名称	H (mm)	H' (mm)	W (mm)	W' (mm)	h (mm)	w (mm)	l (mm)	参考重量 (kg)
2-A	1030	1000	1246	1200	840	200	654	2150
2-AH	1530	1500	1246	1200	1340	200	654	2706
3-A	1030	1000	1546	1500	840	500	600	2298
3-AH	1530	1500	1546	1500	1340	500	600	2854



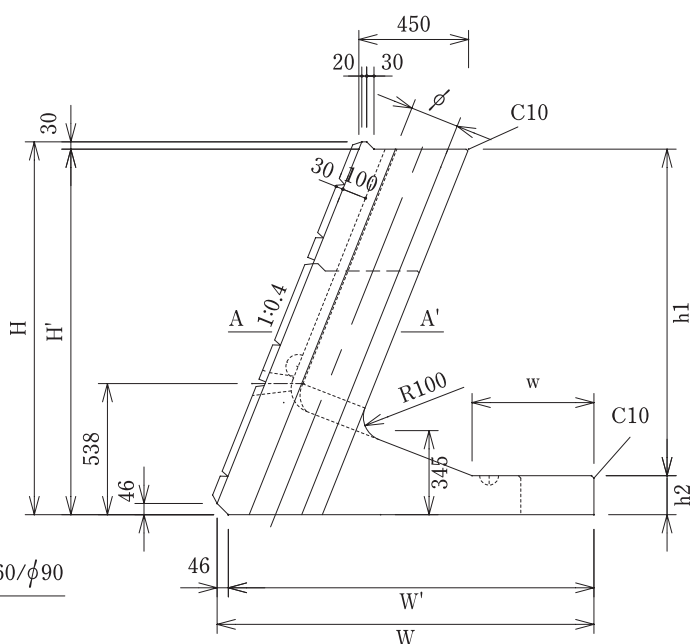
A-A'断面



DEHA アンカー 2t用

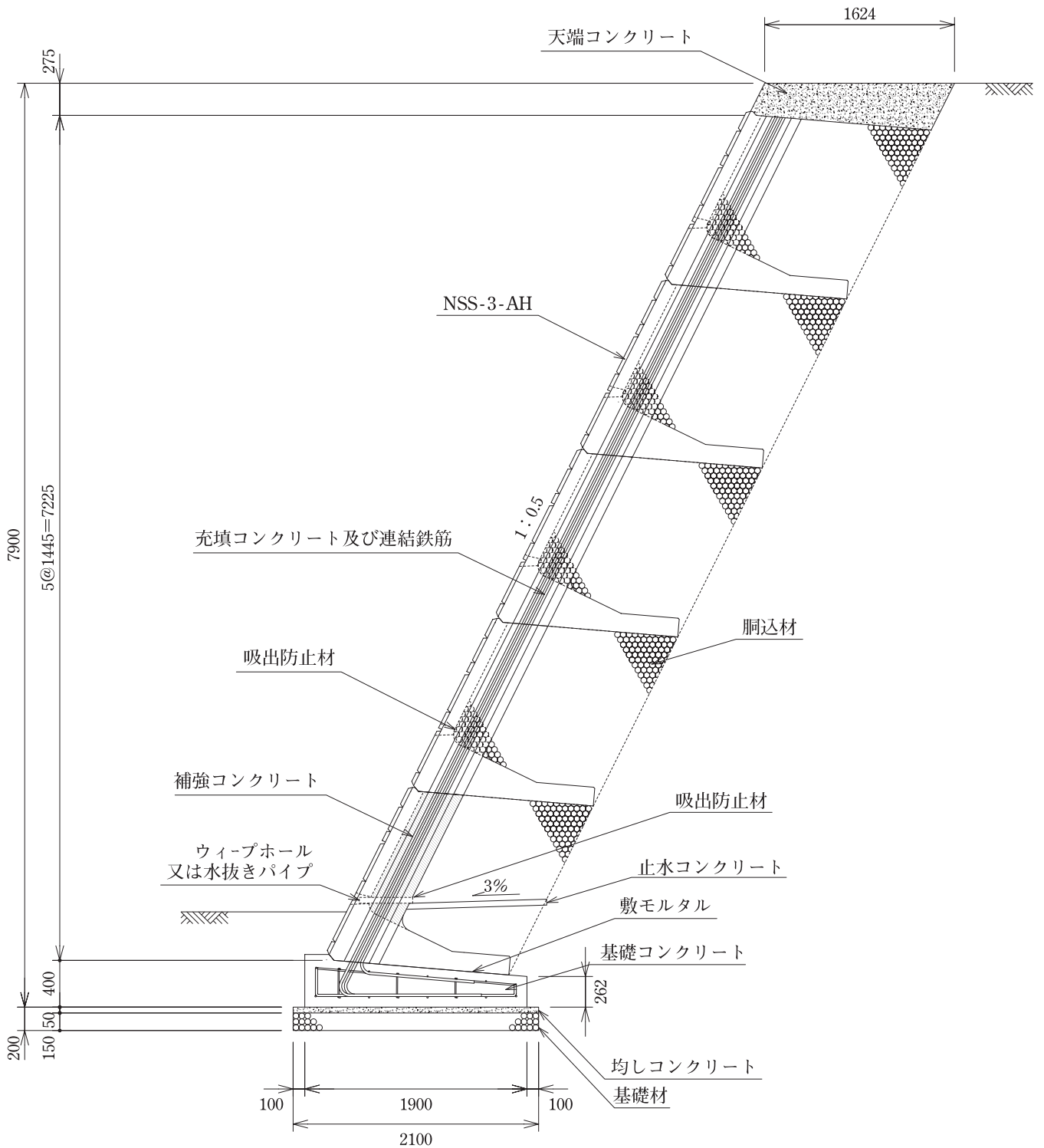


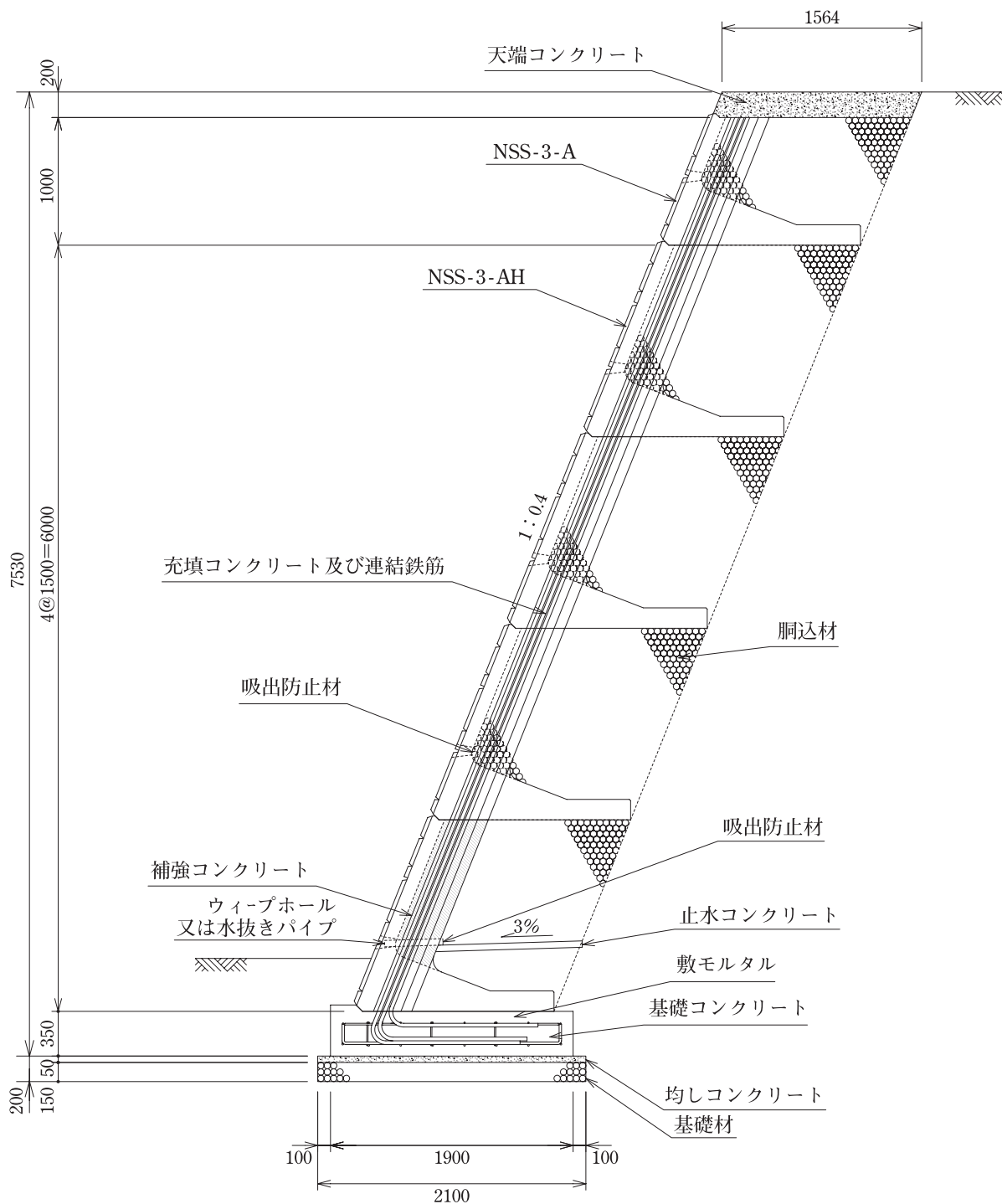
水抜孔 $\phi 60/\phi 90$



NSS-B

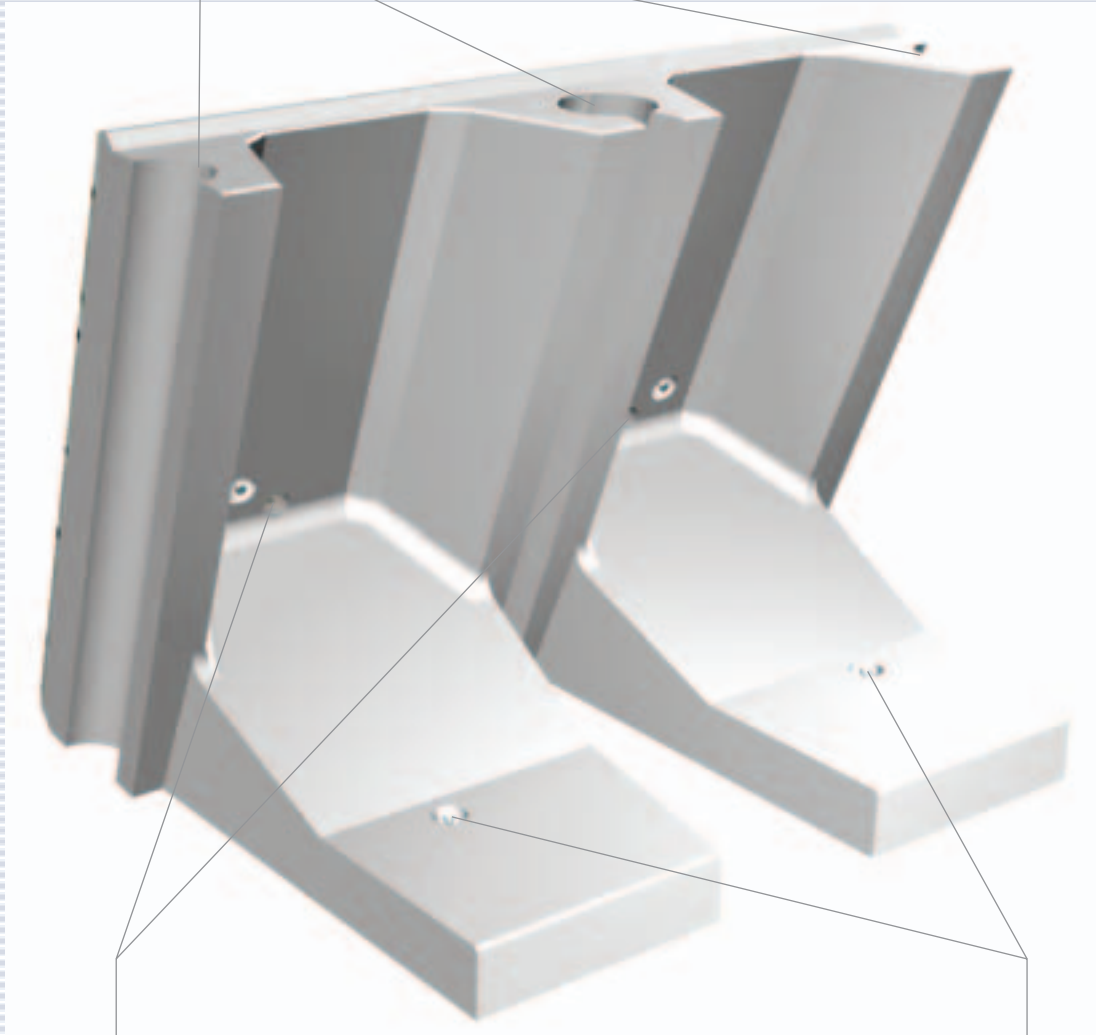
名称	H (mm)	H' (mm)	W (mm)	W' (mm)	h1 (mm)	h2 (mm)	w (mm)	l (mm)	l1 (mm)	l2 (mm)	l3 (mm)	ϕ (mm)	参考重量 (kg)
2-B	1030	1000	1246	1200	840	160	200	654	700	120	27.5	200	1075
2-BH	1530	1500	1246	1200	1340	160	200	654	700	120	27.5	200	1353
3-B	1030	1000	1546	1500	840	160	500	600	700	120	27.5	200	1149
3-BH	1530	1500	1546	1500	1340	160	500	600	700	120	27.5	200	1427
4-B	1030	1000	1846	1800	780	220	776	600	640	100	77.5	232	1407
4-BH	1530	1500	1846	1800	1280	220	776	600	640	100	77.5	232	1692





NSS-BLOCK

充填コンクリート及び連結鉄筋用孔



水抜孔
(据付時、専用吊金具を差し込みます。)

据付用DEHAアンカー

NSS-BLOCK

NSS-ブロック施工例



NSS-BLOCK